

## 派遣留学プログラム 月間報告書

(報告期間 2/1~2/28)

### 1. 勉学の状況

今月は anthropology の中間テストが月の始めにありました。この授業はとても興味深いのですが、心理学に比べて“この理論だからこうだ”というように明確に定義できる学問ではないため、テストに備えるのが難しかったです。テスト形式は、穴埋めや選択問題、○×問題やショートアンサーで簡単そうに思えるのですが、今回のテストが今まで受けたテストの中で一番くらいに難しいと感じました。使われている単語が難しく、さらに選択文の違いが微々たるものだったというかんじです。教授にお願いして辞書の持ち込みも許可していただいたのですが、テスト時間が短くて、ほとんど活用できませんでした。自分なりにこの授業は時間をかけて勉強してきたつもりだったので、すこし落ち込みましたが、点数は思っていたほど悪くはなかったので良かったです。また、recreation & leisure theory のクイズ (小テストみたいなものです) も一回ありました。クイズ一回分は授業評価の%で見ると少ないですが、意外と暗記と時間を要するので評価と釣り合わないなと思いながら毎回受けています。今月は一週間の winter break があり、それほど勉強に追われることはなかったように感じます。ただ、break 中にもできる限りエッセイや復習に取り組みました。気持ちが乗らないときは、カフェに行くなど場所を変えると案外集中して頑張ることができました。4月提出のエッセイも進めることができたので、少し気持ちに余裕ができました。

### 2. 生活の状況

今月の前半は本当に寒かったのですが、後半になってすこし寒さがましになってきたような気がします。気がつけば-17°Cでもあまり寒くないと感じている自分がいて驚いています。新しくカナダに来た韓国やメキシコからの交換留学生ともだんだんと仲良くなってきて、一緒に料理をしたり、ご飯を食べに行ったり、たまに飲んだりできて嬉しいです。一週間の休みも、帰国時の旅行のための節約と思い、レジャイナにとどまりました。レジャイナにいと食べる事くらいしかする事がないので、休みの期間中はおいしいものをたくさん食べました。食べ過ぎのためか一度体調を崩しましたが、その日のうちに回復したのでなんともありませんでした。最近、友達のまた友達のホームパーティーに呼んでもらったりして、新しい人と関わる機会をもらって嬉しいです。気がつけばもう2月があつという間に過ぎてしまって、残り2ヶ月足らずとなってしまいました。改めて貴重な機会を頂いていることに感謝して、最後まで充実させていきたいです。

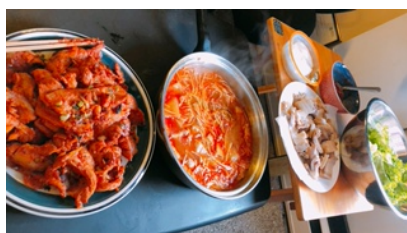
シルクドソレイユがレジヤイナに来ました！  
チケットが安くて、本物かどうか疑いましたが、  
クリスタルという氷の上で上演するもので、すご  
く良かったです。



熱湯が空中で凍るか実験しまし  
た。凍りました。



湖の写真です。どこが境界なのか  
分かりません。



←韓国料理と↑メキシコ料理。  
それぞれ友達が作ってくれまし  
た。